

長野県の金融経済動向

(2022年7月1日)

【概況】

長野県経済は、一部に弱い動きがみられるものの、持ち直しの動きが続いている。

最終需要の動向をみると、設備投資は増加している。また、個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐもとで、持ち直している。住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。公共投資は底堅く推移している。

この間、生産は供給制約の影響を受け、高水準ながら増加が一服している。雇用・所得は持ち直しつつある。

企業の業況感は、幾分悪化している。

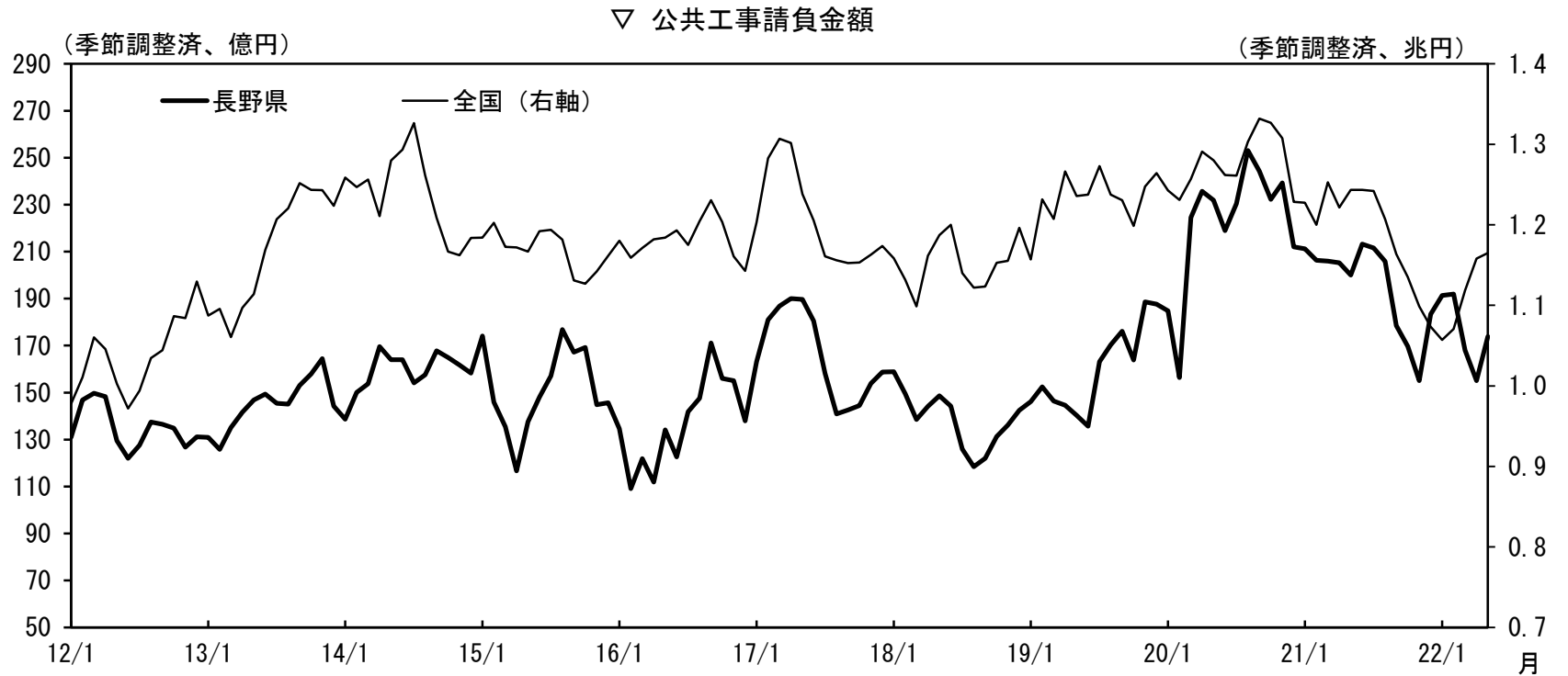
【前回からの変化】

22/6月	22/7月
<p>長野県経済は、一部に弱い動きがみられるものの、持ち直しの動きとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資は堅調に推移している。 ・個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、持ち直しつつある。 ・住宅投資は持ち直しが一服している。 ・公共投資は底堅く推移している。 <p>・生産は供給制約の影響を受け、高水準ながら増加ペースが幾分鈍化している。</p> <p>・雇用・所得は持ち直しつつある。</p>	<p><u>長野県経済は、一部に弱い動きがみられるものの、持ち直しの動きが続いている。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備投資は増加している。 ・<u>個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐもとで、持ち直している。</u> ・<u>住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。</u> ・公共投資は底堅く推移している。 <p>・<u>生産は供給制約の影響を受け、高水準ながら増加が一服している。</u></p> <p>・雇用・所得は持ち直しつつある。</p>

1. 実体経済

公共投資

公共投資は底堅く推移している。



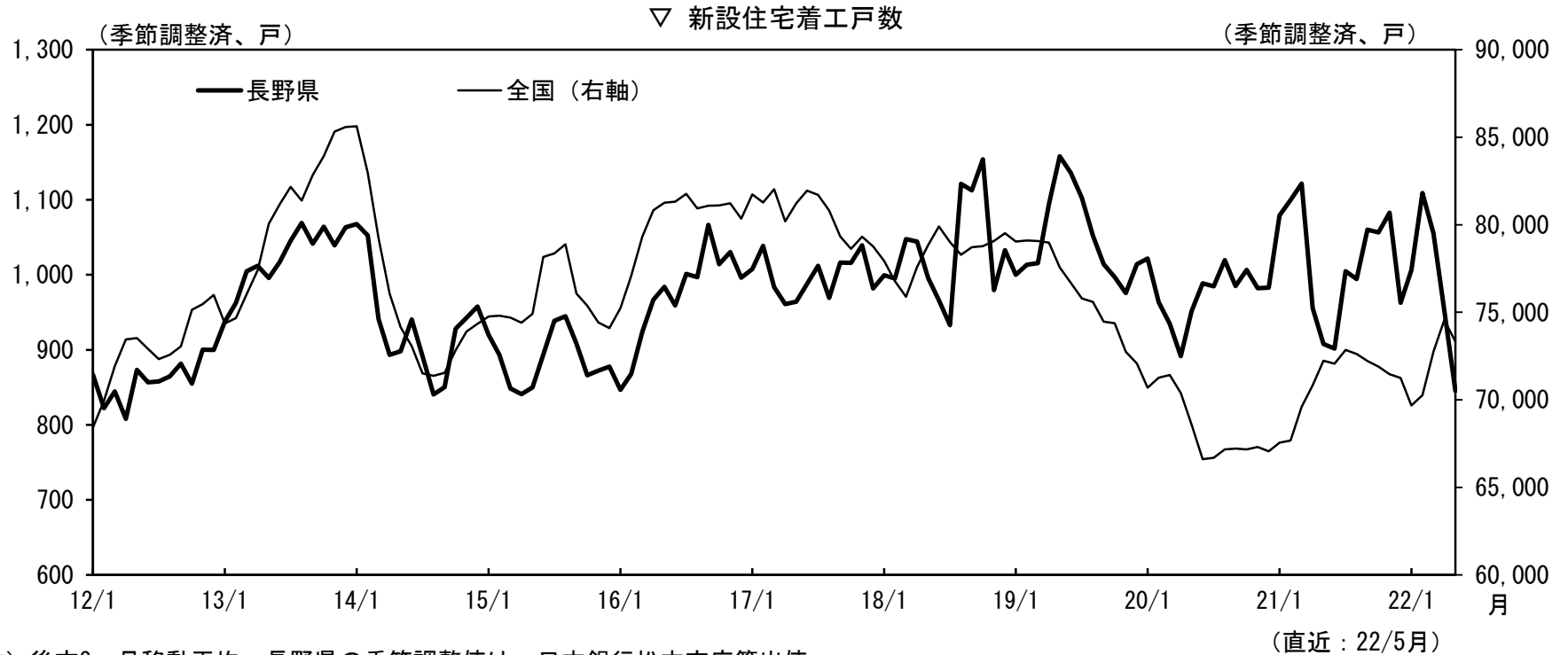
(注) 後方3ヶ月移動平均。季節調整値は、日本銀行松本支店算出値。
(出所) 東日本建設業保証「公共工事前払金保証統計」

(直近: 22/5月)

1. 実体経済

住宅投資

住宅投資は横ばい圏内の動きとなっている。



(注) 後方3ヶ月移動平均。長野県の季節調整値は、日本銀行松本支店算出値。
(出所) 国土交通省、長野県「建築着工統計」

1. 実体経済

設備投資

設備投資は増加している。

設備投資は、22年度は前年度を上回る計画となっている。

輸出は、22年度は前年度を上回る計画となっている。

企業収益は、22年度は前年度を下回る計画となっている。

長野県

▽ 設備投資額

(前年度比、%)

	21年度	22年度 計画
製造業	27.2	39.6
非製造業	- 24.5	- 2.0
全産業	16.5	34.0

▽ 輸出(売上高)

(前年度比、%)

	21年度	22年度 計画
製造業	27.1	7.2

▽ 経常利益

(前年度比、%)

	21年度	22年度 計画
製造業	349.8	- 1.2
非製造業	28.2	- 9.2
全産業	251.5	- 2.1

全国

▽ 設備投資額

(前年度比、%)

	21年度	22年度 計画
製造業	1.1	20.5
非製造業	- 1.9	10.5
全産業	- 0.8	14.1

▽ 輸出(売上高)

(前年度比、%)

	21年度	22年度 計画
製造業 <大企業>	20.4	7.0

▽ 経常利益

(前年度比、%)

	21年度	22年度 計画
製造業	50.7	- 7.9
非製造業	35.8	0.5
全産業	42.7	- 3.6

(出所) 日本銀行、日本銀行松本支店「企業短期経済観測調査(22/6月)」

1. 実体経済

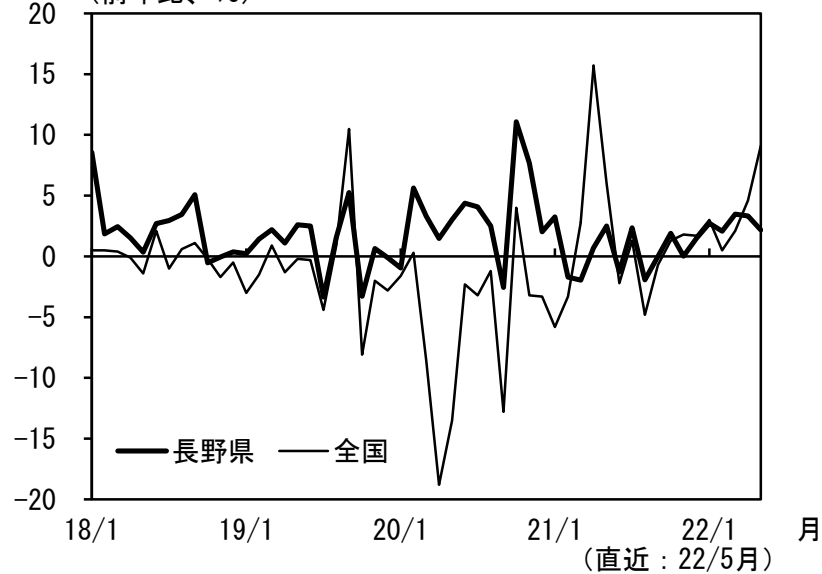
個人消費

個人消費は新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐもとで、持ち直している。

県内大型小売店（百貨店、スーパー）売上高（当店調べ<店舗調整前>）は、堅調に推移している。家電販売額は、持ち直しつつある。新車登録台数は、供給制約の影響を受けて弱い動きとなっている。サービス消費は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐもとで、持ち直しの動きとなっている。

▽ 大型小売店売上高（百貨店・スーパー）

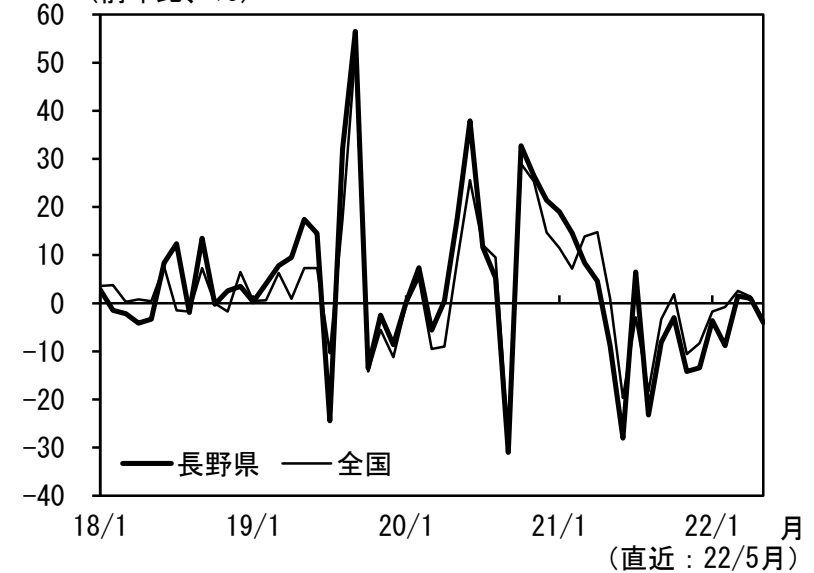
（前年比、%）



（出所）長野県：日本銀行松本支店
全国：経済産業省「商業動態統計」

▽ 家電販売額

（前年比、%）

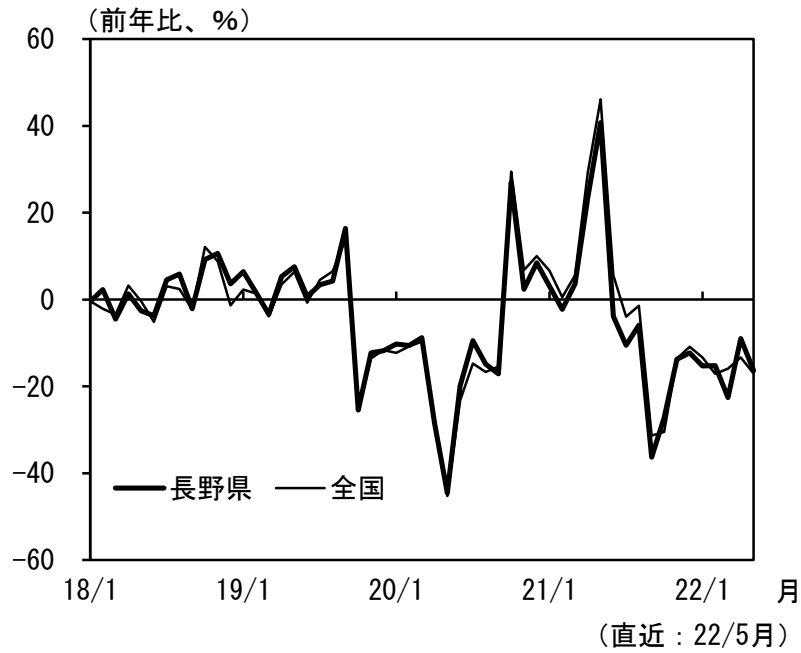


（出所）経済産業省「商業動態統計」

1. 実体経済

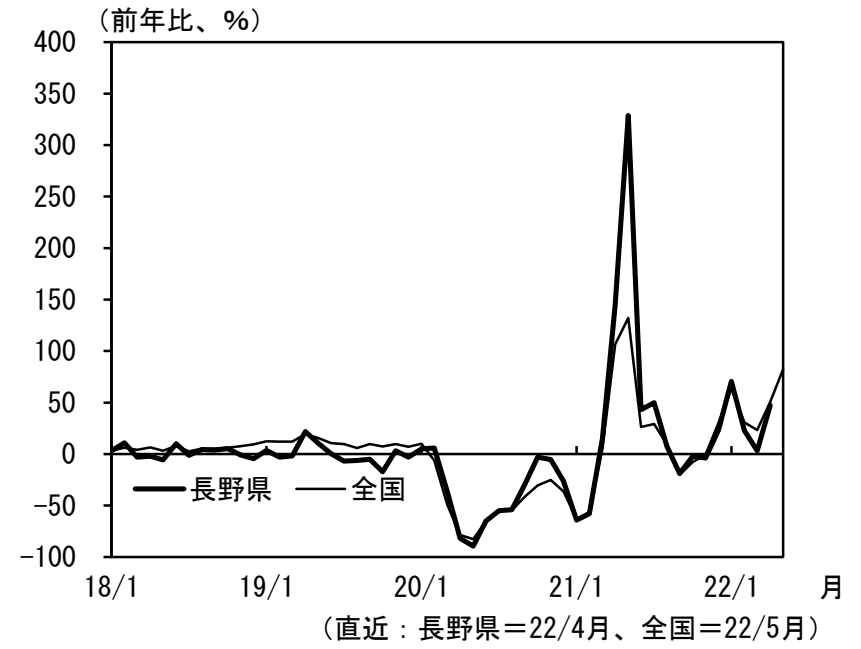
個人消費

▽ 新車登録台数



(出所) 長野運輸支局「新車新規登録台数」

▽ 延べ宿泊者数



(注) 再集計に伴い、過去のデータが遡及改定。

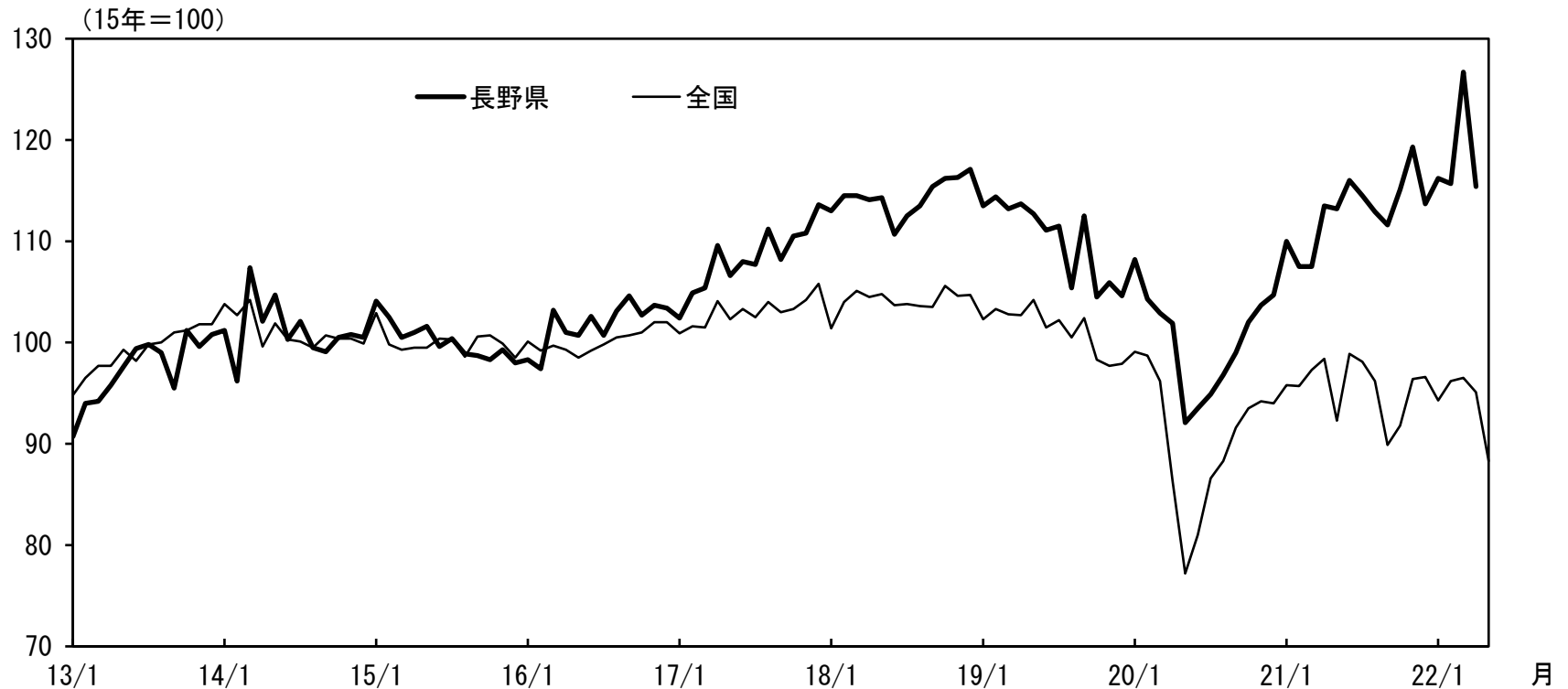
(出所) 観光庁「宿泊旅行統計調査」

1. 実体経済

生産

生産は供給制約の影響を受け、高水準ながら増加が一服している。

▽ 鉱工業生産指数（季節調整済）



(出所) 経済産業省、長野県「鉱工業指数」

(直近:長野県=22/4月、全国=22/5月)

1. 実体経済

生産

半導体関連・電子部品等は、一部に供給制約の影響を受けつつも、緩やかに増加している。

自動車関連は、供給制約の影響を受け、弱い動きとなっている。

機械・同関連部品等では、供給制約の影響を受け、計器、工作機械および成形機は横ばい圏内の動きとなっている。バルブは持ち直している。

飲料は持ち直している。

【前回からの変化】

22/6月	22/7月
<p>半導体関連・電子部品等は、一部に供給制約の影響を受けつつも、緩やかに増加している。</p> <p>自動車関連は、供給制約の影響を受け、持ち直しが一服している。</p> <p>機械・同関連部品等では、供給制約の影響を受け、計器の増加、工作機械の回復および成形機の持ち直しが一服している。バルブは持ち直している。</p> <p>飲料は持ち直している。</p>	<p>半導体関連・電子部品等は、一部に供給制約の影響を受けつつも、緩やかに増加している。</p> <p><u>自動車関連は、供給制約の影響を受け、弱い動きとなっている。</u></p> <p><u>機械・同関連部品等では、供給制約の影響を受け、計器、工作機械および成形機は横ばい圏内の動きとなっている。</u>バルブは持ち直している。</p> <p>飲料は持ち直している。</p>

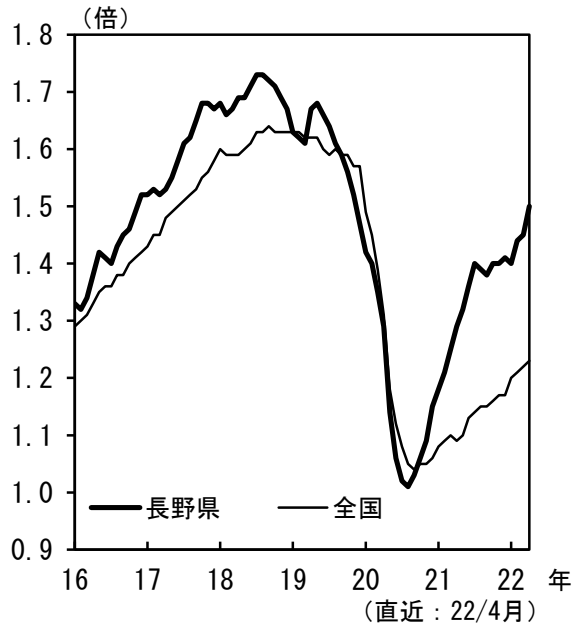
1. 実体経済

雇用・所得

雇用・所得は持ち直しつつある。

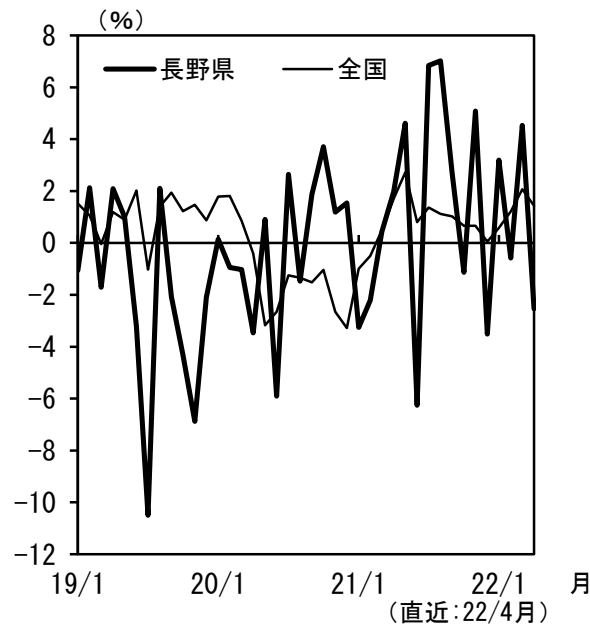
有効求人倍率は、持ち直している。雇用者所得は、持ち直しつつある。就業者数は、下げ止まっている。

▽ 有効求人倍率（季節調整済）



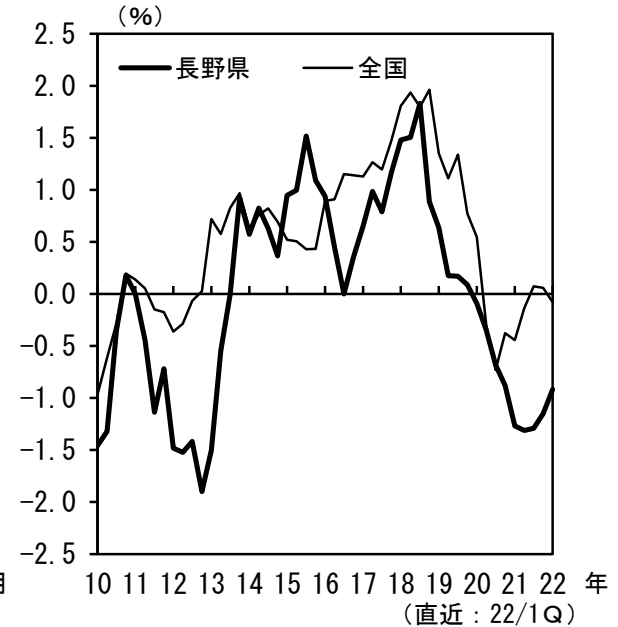
(出所) 厚生労働省、長野労働局
「職業安定業務統計」

▽ 雇用者所得（前年比）



(注) 現金給与総額指数×常用雇用指数の
前年比。
(出所) 厚生労働省、長野県「毎月勤労統計」

▽ 就業者数（前年比）

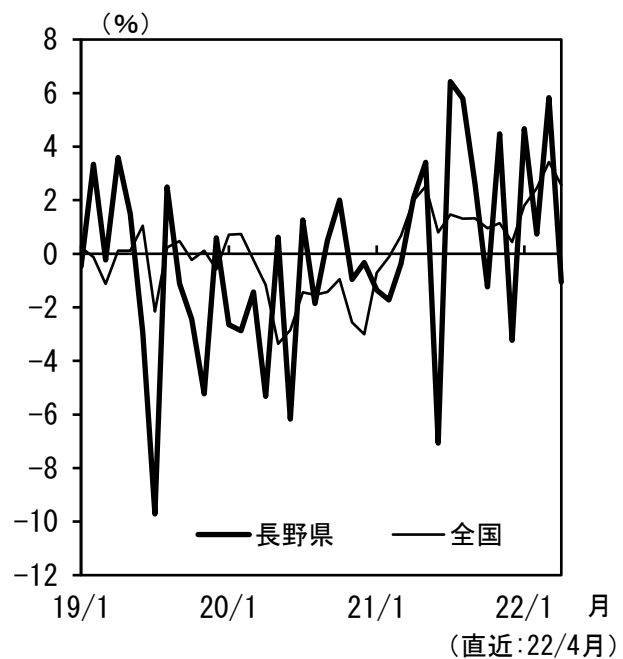


(出所) 総務省「労働力調査」

1. 実体経済

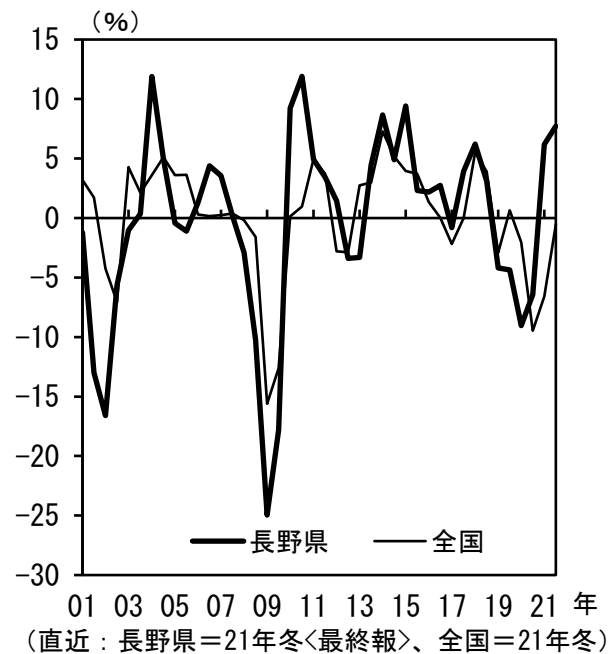
雇用・所得

▽ 名目賃金（前年比）



(出所) 厚生労働省、長野県「毎月勤労統計」

▽ 平均賞与妥結額（前年比）



(出所) 長野県：長野県
「夏季・年末一時金要求・妥結状況調査」
全国：厚生労働省
「民間主要企業夏季・年末一時金妥結状況」

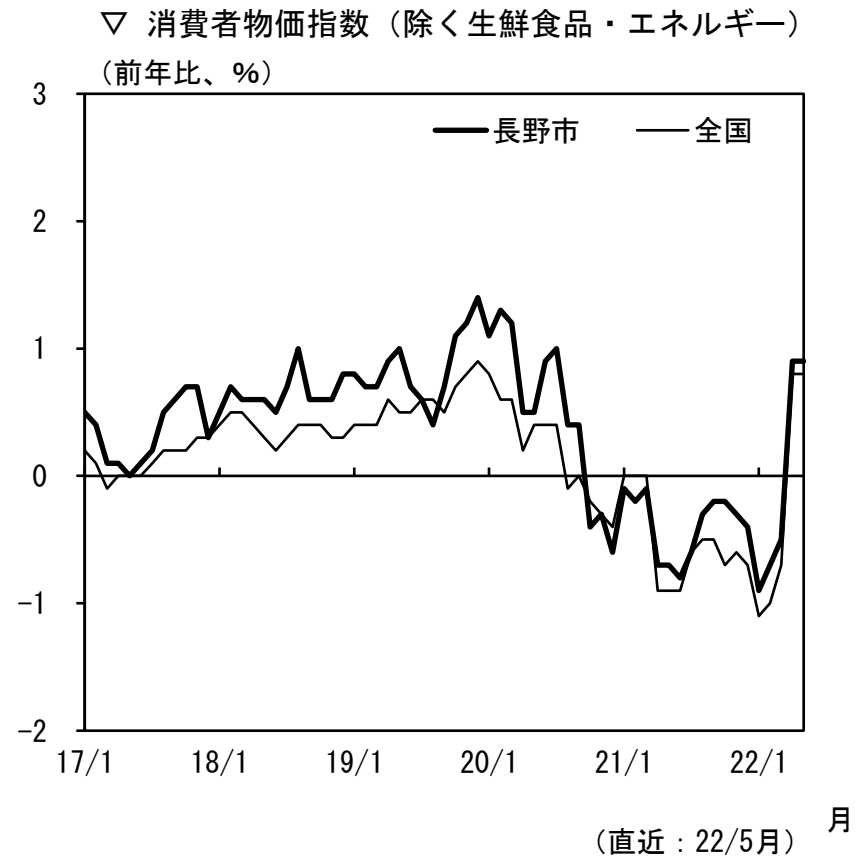
1. 実体経済

物価

消費者物価指数（除く生鮮食品）をみると、22/5月は前年を上回っている。



（出所）総務省、長野県



（出所）総務省、長野県

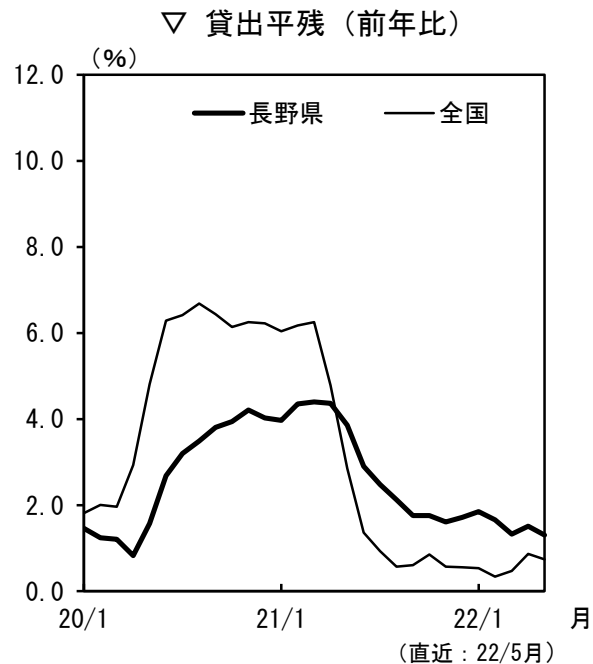
2. 金融

貸出金・預金

貸出金は、個人向けの増加を主因に、前年比で1%台のプラスとなっている。

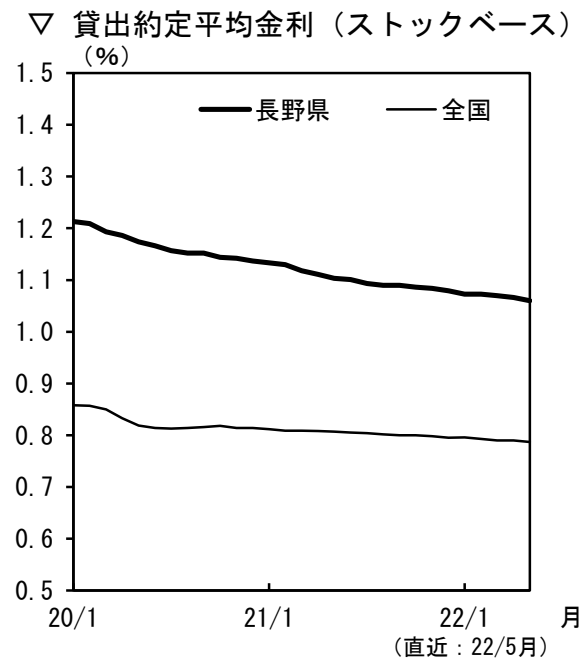
貸出約定平均金利は、緩やかに低下している。

預金は、個人預金の増加を主因に、前年比で3%台のプラスとなっている。



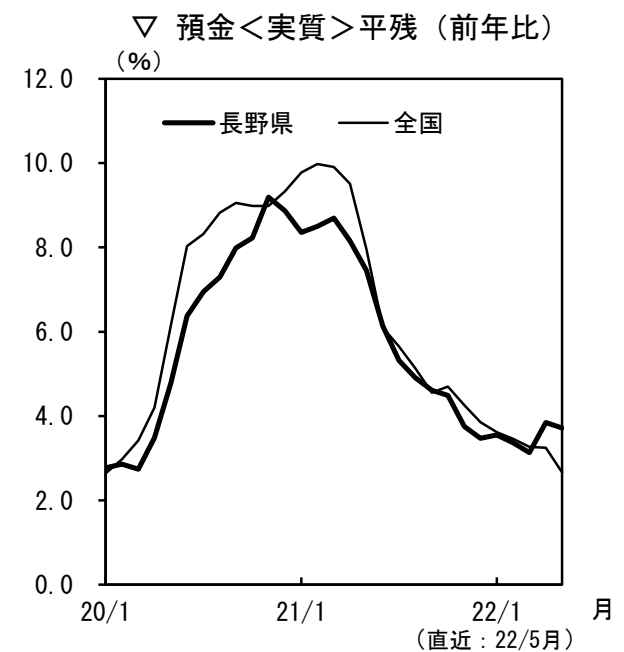
(注) ・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分。「全国」は都銀、地銀、地銀Ⅱ、信託3行（三菱UFJ信託、みずほ信託、三井住友信託）、あおぞら銀行、新生銀行、信金の合計。
・「全国」直近データは速報。

(出所) 日本銀行



(注) ・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分。「全国」は銀行本体の設立根拠が国内法に準拠している銀行のうち、日本銀行と取引のある銀行（整理回収機構およびゆうちょ銀行を除く）。

(出所) 日本銀行



(注) ・「長野県」は管内に本店を置く銀行および信金の県内店舗分（表面預金から切手手形を除いた額）。「全国」は都銀、地銀、地銀Ⅱ（表面預金から切手手形を除いた額+①）。

・「全国」直近データは速報。
(出所) 日本銀行